

「全国街道交流会議」は、2002年の発足以来、会員自治体・団体とともに全国各地で街道と街道の歴史文化を活用したまちづくり、みちづくりに取り組んできました。

●全国大会について

律令政府によってつくられた当時、『東海道』や『山陽道』などは道路の呼び名ではなくて、地方区分を表わすものでした。1000年以上後に新しくつくられた『北海道』が、その名残りを伝えています。

この地方区分、広域の交流文化圏をもう一度見直し、地域の資源を発掘して道で結び活性化を目指す目的で、各地で全国大会を開催しています。

●第11回全国大会「福島大会」の開催

吉田松陰の言葉をかりて『原点認識、足下出発』をテーマに開催した「萩大会」でスタートした全国大会は、11月11日に福島市で開催する「福島大会」で11回目となります。

「福島大会」の大会テーマは、『街道復興—東北のまち・みち再生』。実行委員会には、新たな街道である東北中央自動車道・相馬福島道路で結ばれる福島県福島市、相馬市、伊達市、桑折町、山形県米沢市をはじめとした地域の官民が参加しており、事前勉強会やプレシンポジウムを通じて、全国大会の開催意義を高めるとともに街道・道路による連携効果の創出に努めているところです。

全国大会では、街道地域づくり団体の発足や高速道路と街道の連携による沿線活性化の仕組み・体制など、地域課題の解決に向けたさまざまな成果を生み出してまいりました。

第11回全国大会「福島大会」では、広域観光の構築や道の駅の活用等のテーマに加えて、街道文化の次世代への継承を掲げています。子どもたちの街道・まち歩きと地図づくりなど新しい試みにも取り組んでいます。

実行委員会のメンバーとともに「福島大会」への皆様のご参加をお待ち申し上げております。



「福島大会」実行委員会
設立総会



川瀧東北地方整備局長を
招いて開催した第2回事
前勉強会



越智前国土地理院長や日
本 地図センターを招い
て開催した第3回事前
勉強会



プレシンポジウムの会場・
相馬市の「原釜荷捌き所」
9月18日に復旧・オーブ
ンする

特定非営利活動法人全国街道交流会議

〒814-0015 福岡県市早良区室見1-10-12-601

e-mail: info@kaido-kaigi.com <http://www.kaidokaigi.com>

会長：森地 茂 代表理事：藤本 貴也 専務理事：古賀 方子